

算数学習のしかた。

4年 算数教室

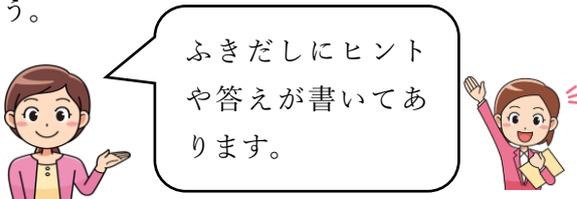
使うもの

- ①算数の教科書、
- ②ノート（3年生の時のノートのつづきでもいいです。）
- ③算数予習テキスト（ホームページの資料または、配られた資料）

学習の手順

- ①予習テキストで
今日の学習を確認します。
- ②教科書の問題を考えていきます。
自分の考えをノートに書きましょう。

- ③解き終わった問題の所まで予習テキスト
を読んで、考え方や答えの確認をしまし
ょう。



- ④練習問題、ほじゅうの問題をノートにし
ます。答え合わせをしてまちがえた問題は分
かるようにチェックしておきましょう。

- ⑤今日のまとめをノートに書きます。
教科書や予習テキストの言葉や式をその
まま書き写すのではなく、自分の言葉に直
して書いたり、考えや気づきを付け加えて書
けたりするとよりよいノートになります。

第1回 今日のめあて p.36~38
わり算のしかたを考える。

わり算について考えていきましょう。
始めに(36ページ)でこれまでに学習している内容の確認を
しましょう。教科書の□をうめましょう。

24のときは
式 $24 \div 4 = 6$ 答え 6まい

30のときは
式 $30 \div 4 = 7$ あまり 2
答え 1人分は7まいになって
2まいあまる。

九九を使ってわり算の答えを求める
ことができましたね。
では□の数がさらに大きくなると
(九九の表をこえると)どのように
計算すればよいでしょうか。

80まいの色紙を、4人で同じ数ずつ分けます。
1人分は何まいになりますか。

考えるポイント

それでは37ページ□を考えてみましょう。80まいの色紙を4人で同じ
数ずつ分ける計算ですね。どんな式をたてればよいですか？

80まいの色紙を4人で同じ数ずつ分
けるから、わり算を使って $80 \div 4$

80÷4でよさそうですね。でも、 $80 \div 4$ 、4の段は九九=36 までな
ので、4の段の九九を使っても計算できませんね。どうしたらよいで
しょうか。計算の仕方を考えてみましょう。(考えるポイント)

10まいずつのたばにすると、
80は8たば、それを4人で分けるから
1人分は2たば(8たば÷4人=2たば)、
1たばは10まいだから2たばで20まい。
 $80 \div 4 = 20$

10をもとにして、10個の何こ分と考えると、 $8 \div 4$ の計算と
なって、これまでの方法でかけ算九九を使って答えることができ
ますね。では色紙が600まいだったらどうでしょうか。

600÷3=200
100まいずつのたばにして考えて、
600は6たば、それを3人で分けるから
1人分は2たば(6たば÷3人=2たば)、
1たばは100まいだから2たばで200まい。
 $600 \div 3 = 200$

80÷4や600÷3のような、何十、何百の数なら、この方法を使
うとわられる数が大きくなっても計算ができますね。

ノートに今日のまとめと練習問題①②、
ほじゅうの問題140ページ、かときをしましょう。
答え合わせをして、まちがえた問題はきろくしましょう。(明日から
も同じやり方です。)*ほじゅう問題の答えは教科書にあります。

今日のまとめ
 $80 \div 4$ や $600 \div 3$ のようなわり算は、10や100をもとにして考えれば、商をもとめ
られる。

練習問題①②の答え
① ①20 ②30 ③30 ④90 ⑤50 ⑥50
② ①200 ②200 ③400 ④300 ⑤600 ⑥500 ⑦600 ⑧500

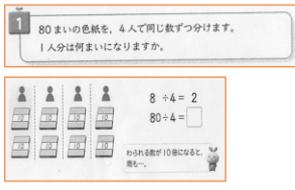
ノート^{きゅうれい}の記入例

ノートには①今日のめあて ②日づけ ③今日の問題 ④学習もポイント（まとめ）
⑤気づきや学習の感想 ⑥練習問題、ほじゅうの問題 ⑦算数発見
を書きます。記入例^{きゅうれい}を参考^{さんこう}にして、自分なりに工夫^{くふう}したノートを作ってください。

(*①~⑦の内容が書かれていれば、記入例^{きゅうれい}通りの書き方でなくてもよいです。)

(*⑦算数発見^{ほっけん}はできる人はやってみましょう。時間のある日（練習問題が少ない日）などにちょうせんしてみましょう。)

1日ごとに新しいページを使います。(前回の続きから続けて書かないように。)

①今日のめあて わり算のしかたを考える。 ②5月 1日	⑥練習問題、ほじゅうの問題など
③今日の問題 	
④学習のポイント（まとめの部分） 80 ÷ 4 や 600 ÷ 3 のようなわり算は、10 や 100 をもとにして考えれば、商をもとめられる。	⑦算数発見（数にかかわるニュースや算数の歴史などどんな話題でも）
⑤気づき、学習感想 先生への質問なども記録しておきましょう。	ヤード・ポンド法 アメリカ合衆国を中心に使用されている単位です。 世界の国々の中で、メートル法を使わずに、ヤード・ポンド法を使っている国は、アメリカ合衆国、ミャンマー、リベリアのみです。1インチ=2.54cmです。

算数発見^{ほっけん} 生活^{せいかつ}の中で見つけた算数^な(数の単位^{たんい}や数字^{かず}など)や数^かに関わる
ニュース、算数^{さんすう}の歴史^{れきし}など、いろいろ^{いろいろ}な面^{めん}から数^{かず}の世界^{せかい}をながめて、算数^{さんすう}への
きょうみを高めましょう。(できる人はやってみましょう。)